

7月24日（土）

第6回観察採集会 茶臼山採集観察会を開催しました。

参加者：11名（敬称略）

山崎隆弘（講師） 金森正臣 堀田喜久 大草伸治 田島暎久 榊原功治 榊原直輝 菊池敏則 菊池富子 菊池菖蒲 小鹿亨

現地集合は10時でしたが、事務局の小鹿が集合場所を間違えたため、3名が集合場所に到達できず、山崎さんの判断で茶臼山高原牧場の周辺に変更。もとの愛知県野外活動ロッジ付近ようやく合流できました。

茶臼山の愛知県側で、南側・西側斜面を中心に活動しました。標高1000mを超えているので、とても涼しく快適な環境の中で観察採集を楽しみました。コエゾゼミやヒグラシの鳴き声の中、ジャノメチョウやスズグロシロチョウやキタキチョウ、キアゲハ、ミカワオサムシやコニワハンミョウなどをはじめ、いろいろな種類が観察できました。

金森先生と堀田先生と小鹿は、夕方のサロンに向けて「早引き」して、下山しました。途中、堀田先生の要望で、高原道路の折元インター付近によりました。先生は車を降りて、しばらくシダを探しておられましたが、やがて一株のシダを抱えて、笑顔で戻ってこられました。オウレンシダという珍しいシダとのこと。

ゆとりをもって茶臼山を後にしたつもりでしたが、安城市民交流センターに着いた時間はギリギリになっていました。

